

大宮工業・浦和工業新校基本計画検討（案）

<p>第2期実施方策における新校の基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械、電気、建築、ロボット技術及び専門情報に関する学科を置き、先端産業分野で活躍できる人材の育成を目指します。 ・学科横断型の課題研究などを通して専門知識の統合を図り、新たな価値の創造に結び付けていく資質・能力を育成します。 ・県内の工業・情報教育の拠点となる高校を目指します。
--

基本理念

（1）目指す学校

大宮工業高校案	浦和工業高校案	論点
<p>「日本を支え 世界で活躍する エンジニアを育成する学校」 ～ 中学生に憧れを！ 在校生に自信を！ 卒業生に誇りを！ ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県工業教育・情報教育を牽引し、先端分野で活躍できる力を育み、日本を支え 世界で活躍する エンジニアを育成する学校を目指すとともに、中学生の憧れとなり、在校生に自信を持たせ、卒業生が誇りを持てる地域の誇りとなる学校を目指す。 ・[基本方針より] 日本はもとより世界の技術革新に対応できる変化し続ける学校を目指す。 ・[MHS 方針より] スタートアップを支援するとともに、小中学生の職業に対する興味関心高める地域のものづくりの拠点となる学校を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・【グローバル】「世界で活躍する人材の育成する学校」(国際化社会への対応) ・【イノベーション】「社会への変化へ柔軟に対応し、さらに新たな価値を生み出す教育を実践する学校」(スタートアップ企業、起業家の育成) ・【サステナブル】「生涯にわたり学び続け、社会貢献する人材を育成する学校」(地域ものづくりの拠点、小中学生のものづくりへの興味関心を高める) 	<ul style="list-style-type: none"> ・新校基本方針との関連「県内の工業・情報教育の拠点となる高校」 ◎「世界で活躍する人材の育成」 ◎「スタートアップ」 ◎「小中学生のものづくりへの興味関心を高める」 ◎「地域のものづくりの拠点」

(2) 育てたい生徒像

大宮工業高校案	浦和工業高校案	論点
<ul style="list-style-type: none"> ・【至誠一貫】誠意を持って取り組み貫き通すことができる生徒 ・【質実剛健】中身が充実して心身ともに強くたくましい生徒 ・【進取果敢】時代の変化に柔軟に対応し、今、何をすべきか何が必要かを主体的に考え行動できる生徒 ・【初志貫徹】「ものづくりが好きだ」「よりよいものをつくりたい」という思いを旨に、こだわりを持って自らが設定したゴールに向かって最後まで諦めずに取り組む生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ・【知性の高揚】広い視野と豊かな教養を持ち、高い知性を求める人間を育てる ・【技術の鍛錬】社会の急速な進展に応じられる科学技術を身に付けようとする態度を育てる ・【誠実さの養成】責任を重んじ、つねに真摯な態度で事にあたる誠実な人間性を養う 	<ul style="list-style-type: none"> ・新校基本方針との関連「先端産業分野で活躍できる人材の育成」 ・項目の立て方

教育活動等の基本方針とその具現化

(1) 基本姿勢

大宮工業高校案	浦和工業高校案	論点
<ul style="list-style-type: none"> ・工業教育・情報教育を牽引する学びの拠点としての教育活動を展開する。 ・教職員自らが、「育てたい生徒像」の範たる姿勢で臨む教育活動を展開する。 ・マイスター・ハイスクール事業の成果を最大限に反映・活用した教育活動を展開する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県工業教育・情報教育のパイロット校として役割を果たし、さらに全国に発信する学校 ・教職員が自ら教育課題を発見し充実した教育環境の実現に向け取り組む学校 ・大学や地域と連携した質の高い教育を展開する 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領との関連（育成を目指す資質・能力の三つの柱） ・「マイスター・ハイスクール事業の成果」 ・「大学や地域との連携」 ◎「工業教育・情報教育を牽引する学びの拠点（パイロット校）」 ◎「教職員の取組」

(2) 教科指導

	大宮工業高校案	浦和工業高校案	論点
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・「協働教育」の推進 ※ マイスター・ハイスクール事業の継承 ・「個別最適な学び」の推進 ・「協働力の育成」の推進 ・学びの基盤となる「情報教育」の充実 ※ 「情報教育」 → 「数理・データサイエンス・AI」の基礎 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の可能性を最大限に生かす教育の実践 ・協働的な学びや主体的な学びの推進した授業の実践 ・地域の教育力の活用 ・国際理解・国際化への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・新校基本方針との関連 「学科横断型の課題研究」「新たな価値の創造に結び付けていく資質・能力の育成」 ・学習指導要領との関連 (カリキュラム・マネジメント、主体的・対話的で深い学び等) ・「国際理解・国際化」 ◎「協働教育」
具現化	<ul style="list-style-type: none"> ・徹底した教え込みと主体的な学びに誘う授業の実践 ・ICTを道具として当たり前を活用する授業の実践 ・マイスター・ハイスクールCEOによるマネジメント等の継承 ・産業実務家教員の活用 ・先端技術に関する展示会への積極的な参加 ・総合選択制による教科指導 ・校外における学修の単位認定 ・生徒が計画的に自由に活用できる学習環境の提供 ・学科横断型課題研究の充実 ・教科横断型授業・学科連携授業の充実 ・ミックスホームルームの実施 ・工業科代替科目「工業情報数理」 → 情報科教員による「情報I」または、学校設定科目の実施 ・「数理・データサイエンス・AI」をリテラシーとして当たり前を活用する授業の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ・希望進路に応じた科目選択（学びコーディネータ） ・生徒や地域のニーズに応じたカリキュラム・マネジメントの実践 ・授業におけるICTの活用 ・アクティブラーニングや協働的な学びの推進 ・プレゼンテーションなど説明する力を重視する教育 ・社会人講師や大学の教員などによる専門性の高い授業の実現 ・一部の外国語での授業を実施 ・多文化理解・多様性を尊重する教育” 	<ul style="list-style-type: none"> ・探究活動（「総合的な探究の時間」の充実） ・教科横断的な学び ・学習評価の在り方 ・「外部連携、外部講師等の活用」 ◎「ICTの活用」

(3) 生徒指導

	大宮工業高校案	浦和工業高校案	論点
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的で礼儀正しい生徒の育成 ・エンジニアとしての基盤の構築 ・「トリプル100」の推進 就職内定 100% 大学進学現役合格 100% (→ 100人) 国家資格取得 100%の実現 	<ul style="list-style-type: none"> ・規律を守り礼儀正しい生徒の育成 ・エンジニアとしての資質の育成 ・多文化・多様性の尊重 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導提要との関連 ◎「礼儀正しい生徒」 ◎「エンジニアとしての基盤、資質」
具現化	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒・教職員の明るく元気なあいさつの奨励 ・法や一般常識に照らし合わせた対処 ・「身だしなみを整えること」を基本とした整容指導 ・生徒・保護者・教員でつくり上げる生活ルール ・5S順守（遵守） ・総合選択制による教科指導 ・校外における学修等による単位認定 企業等との連携の強化 <ul style="list-style-type: none"> - 国家資格取得のための授業の実施 - 進学のための授業の実施 ・企業・大学・専門学校等との連携の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・校門指導、挨拶指導 ・身だしなみ指導 ・5S活動の推進 ・安全教育の徹底 ・生徒の特性を配慮した生徒指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談への言及 ◎「5S」

(4) 進路指導

	大宮工業高校案	浦和工業高校案	論点
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアデザイン力の醸成 「自他理解」「自己開発」「自己実現」を根差した教育活動の実現 将来を見据えた職業観の醸成 主体的な進路実現力の育成 ・「個別最適な学び」の推進 ・「トリプル100」の推進 就職内定 100% 大学進学現役合格 100% (→ 100人) 国家資格取得 100%の実現 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育の推進 ・資格取得の推進 ・進学支援 ・100%の進路保障 	<ul style="list-style-type: none"> ・新校基本方針との関連 「先端産業分野で活躍できる人材の育成」 ◎「キャリアデザイン、キャリア教育」 ◎「トリプル100」、 「100%の進路保障」
具現化	<ul style="list-style-type: none"> ・企業および大学・専門学校等との連携の強化 企業及び大学研究室等でのインターンシップの充実 進路フェア（「キャリアデザインアゴラ」の開催） 産業実務家教員の活用 ICTを活用した調査研究の推進 ・総合選択制による教科指導 ・校外における学修等による単位認定 7/8時間目授業の実施 - 国家資格取得のための授業の実施 - 進学のための授業の実施 ・大学、専門学校との連携の強化 継続教育の仕組み（制度）の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年に応じた計画的な進路指導 キャリアパスポートの活用 ・教育課程外（7時限等）による資格取得のための補習 ・難関大学へ進学するための支援、指導・補習等 ・生徒の強みを生かした進路相談・進路指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・探究活動（「総合的な探究の時間」の充実） ・「大学・専門学校等との連携」 ◎「資格取得」

(5) 生徒募集

	大宮工業高校案	浦和工業高校案	論点
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中高のキャリア教育の連携 ・ 生徒の活動の場の確保・提供 ・ 積極的な情報発信 ・ 県との協働による取組 ・ 県による広報活動の充実 ・ 推薦入試等特別な入試制度 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域での広報活動 ・ 情報発信 ・ 中学校への働きかけ ・ 独自の入試制度 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「中高連携」 ・ 「地域での広報活動」 ◎ 「独自の入試制度」
具現化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中高教員の情報交換の場づくり ・ 地域コミュニティ等との連携の強化 ・ 小中学生を対象とした「高校生が先生のものづくり教室」の実施等 ・ 新聞をはじめとしたメディア等への情報提供 ・ ホームページの充実 ・ 本校を会場とした高校説明会の実施 ・ 本校を会場とした小中学校教員の会議・研修の実施 ・ テレビ新聞等を活用した専門高校のイメージ改善のためのキャンペーンの実施 ・ 新校オリジナルの入試制度の実施 ・ 入学者選抜方法の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域のイベントなどに積極的に参加 ・ 学校理解への広報活動の実施 ・ SNS等を活用した広報活動 ・ キャリア教育の中学校への支援 ・ 理系女子の拡大にむけての啓発活動 ・ 独自の推薦入学制度、自己PR、プレゼン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページの活用やパブリシティ活動、SNSを含めたメディア展開等の工夫

(6) その他

大宮工業高校案
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「マイスター・ハイスクール事業」の成果の継承 ・ 継続教育（大学等との連携の強化：継続教育の仕組み（制度）の構築）